# <三菱汎用シーケンサ MELSEC-A/QnA(大形)シリーズ生産中止に伴う> Qシリーズへの置換えとシステムリニューアル

#### 実施上の注意点

1. シーケンサ更新に伴う制約事項について

シーケンサ変更にて互換性がなく検討が必要な箇所については、別途打合せさせていただきます。

- ・ グラフィックオペレーションターミナル(GOT)生産中止機種や周辺機器、付帯設備など
- ・ネットワーク変更によるケーブル長制約やケーブル仕様変更など
- 互換性のないハードウェア、マイコンプログラムなどの置き換えができないソフトウェア
- 2. MELSEC NET 等によるネットワークシステム時の注意点

MELSEC NET 等によりネットワークシステムで稼動している時は、システム規模や生産停止可能 時期等により一括更新が困難な場合があり、ネットワークの再構築を必要とする場合があります。 また、ネットワークに接続されている設備によっては、弊社担当更新設備以外の設備を改造また は更新する必要があります。

3. 他社との上位通信時の注意点

更新機器によっては、上位通信プロトコルやデバイス番号が異なるため、上位側の通信プログラム の変更が必要となる場合があります。

4. A/QnA シリーズ以外からQシリーズへの切換え

長年ご愛顧いただいています MELSEC-K シリーズや他社シーケンサから Q シリーズへの切換えに ついても対応が可能です。

現在ご使用中のメーカー・形名等をご調査いただき、弊社までご相談ください。

5. AnS/QnAS(小形)シリーズは、生産中止対象機種ではありません。

# ★三菱電機システムサービス株式会社

〒154-8520 東京都世田谷区太子堂 4-1-1(キャロットタワー20階)

システムリニューアルのお問い合わせは下記へどうぞ

北日本支社	機電システム課	〒984-0042	仙台市若林区大和町 2-18-23	(022) 238-1761
北海道支店	機電営業課	〒004-0041	札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	(011) 890-7515
東京機電支社	システム部システム営業課	〒108-0022	東京都港区海岸 3-19-22	(03) 3454-1561
	機電部機電営業課			(03) 3454-5521
中部支社	機電部機電システム課	〒461-8675	名古屋市東区矢田南 5-1-14	(052) 722-7603
	機電部機電営業課			(052) 722-5589
北陸支店	機電営業課	〒920-0811	金沢市小坂町北 255	(076) 252-9519
関西機電支社	システム部機電システム課	〒531-0076	大阪市北区大淀中 1-4-13	(06) 6454-0191
	機電部機電営業課			(06) 6458-9738
中四国支社	機電システム課	〒732-0802	広島市南区大州 4-3-26	(082) 285-2112
	機電営業課			(082) 285-2111
四国支店	機電営業課	〒760-0072	高松市花園町 1-9-38	(087) 831-3186
九州支社	機電部機電営業課	〒812-0007	福岡市博多区東比恵 3-12-16	(092) 483-8208
産業システムセンター	システムエンシ゛ニアリンク゛部	<b>〒</b> 461−8675	名古屋市東区矢田南 5-1-14	(052) 722-8711
	フィールド事業推進部			(052) 722-7658

お問い合わせは



安全に関するご注意

本カタログに記載された製品を正しくお使いいただくために ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。

<三菱汎用シーケンサ MELSEC-A/QnA(大形)シリーズ生産中止に伴う>

# Qシリーズへの置換えとシステムリニューアル

# リニューアルは 「三菱電機システムサービス」 におまかせください!!



2008年 6月作成

#### Qシリーズへの切換え、システムリニューアルのお奨め

## 弊社にて、ハードウェア、ソフトウェアの更新から立上げまで対応!!

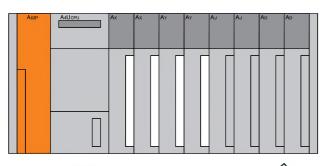
MELSEC-A シリーズおよび QnA シリーズは、1985 年発売以来、約 20 年余りご愛顧いただいております。 現在では、より高速で小形の Q シリーズが発売され、Q シリーズの導入が増えています。

三菱電機システムサービスでは、お客様の自動化/合理化/省力化/情報化などによる Q シリーズへの スムーズな移行をお手伝いいたします。

### 切換えのメリット

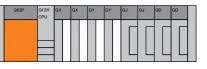
- 設備の性能 UP が可能 処理能力が向上し、演算処理などのスピードアップを実現できます。
- メンテナンス性の向上 プログラムの読出し/書込み時間が大幅に短縮し、現場での対応がスムーズになります。 さまざまなネットワークを利用し、遠隔監視やリモートメンテナンスなどの構築が図れます。
- 情報系への対応が容易 情報系ユニットの充実により、パソコンやネットワークとの親和性が高まります。

# システムリニューアルの内容





ハードウェアおよび ソフトウェア置換え



# 弊社実施のメリット

- システム設計経験の豊富なエンジニアが、信頼性の高いシステムを構築します。
- システムに対応した変換アタッチメントなどで、交換や盤 内改造の時間を最小限に抑えます。
- 三菱電機推奨の MELSECNET 通信ケーブルは弊社で 製造、販売しているものを使用します。 (現地での端末加工や既設ケーブル使用可否判断も弊 社で対応が可能です。)
- インバータ、サーボなどの制御機器の更新にも合わせて対応が可能です。





<変換アタッチメント使用時のイメージ> <MELSECNET通信ケーブル> 三菱電機システムサービス製

### ハードウェア変更

- 既設機種よりQシリーズ機種への変更を行ないます。※Qシリーズへの置換えが困難な場合など、A/QnA (大形)からAnS/QnAS(小形)への置換えにも対応します。
- 既設ケーブル、端子台を使用し、シーケンサユニットへ の配線を変更します。
  - ※ ネットワークの更新時は、更新対応ケーブルでの 配線工事を行ないます。
- 制御機器等の更新についても、ご相談に応じます。
- 他ハードウェアへの置換えもご相談に応じます。

# ソフトウェア変更

- 既設プログラムを Q シリーズプログラムに変換します。
- 変換が行なえない命令や、ユニットの置換によりプログラムの変更が必要な場合は、現状と同等のプログラムへ個別に対応します。
- 機能 UP、仕様変更についても、ご相談に応じます。

# 切換えとシステムリニューアルの作業フロー

#### システム検討

※ 装置の仕様、取扱を把握されている方のご協力をお願いします。



- 現状システムの調査(システム構成、図面、仕様書、プログラム等の確認)
- Qシリーズへの変換可否および代替機種の検討
- 現状復帰も含めた更新工事手順の検討
- 機能 UP、仕様変更有無の確認と対応可否検討

#### システム設計・製作

- 現状システムのプログラムおよびデータのバックアップ
- Q シリーズ機種選定と機材の調達
- Q シリーズへのプログラム変換
- 機能 UP、仕様変更時のプログラム作成
- 更新工事手順書の作成
- 設計内試験

# 現地工事・立上げ

※ 装置の仕様、取扱を把握されている方のお立会いをお願いします。

- 現状システムの更新前プログラムおよびデータのバックアップ
- 機器の交換取付・配線変更
- 現状システム機能の動作確認
- 機能 UP、仕様変更機能の動作確認
- 試運転調整

#### 主な MELSEC-A、QnA から Q シリーズへの置換え機種

品名	MELSEC-A, QnA	MELSEC-Q	変更時の注意点
	A1NCPU(6K, 256 点)	Q02CPU(28K, 4096 点)	使用するユニットにより、
	A2N/A2A/A2UCPU(14K, 512 点)	Q02CPU(28K, 4096 点)	入出力点数や必要スロッ
	A2N/A2A/A2UCPU-S1(14K, 1024 点)	Q02CPU(28K, 4096 点)	ト数が増減する場合があ
	A3N/A3A/A3UCPU(30K×2, 2048 点)	Q06HCPU(60K, 4096 点)	ります。
CPU	A4UCPU(30K×4, 4096 点)	Q12HCPU(124K, 4096 点)	
	Q2ACPU(28K, 512 点)	Q02CPU(28K, 4096 点)	使用するユニットにより、
	Q2ACPU-S1(60K, 1024 点)	Q06HCPU(60K, 4096 点)	入出力点数や必要スロッ
	Q3ACPU(92K, 2048 点)	Q12HCPU(124K, 4096 点)	ト数が増減する場合があ
	Q4ACPU(124K, 4096 点)	Q12HCPU(124K, 4096 点)	ります。
	A32B/A35B/A38B	Q32SB/Q35B/Q38B	使用するユニットにより、
ベース	A52B/A55B/A58B	Q52B/Q55B/Q55B×2	必要スロット数が増減す
	A62B/A65B/A68B	Q63B/Q65B/Q68B	る場合があります。
電源	A61P	Q61P	電源容量が減少します。
电源	A62P	Q62P	
	AX10/AX11	QX10/QX10×2	使用するユニットにより、
入力	AX20/AX21	QX28 × 2/QX28 × 4	ユニット数の増減や配線
人刀	AX41	QX41	接続方法が変更になる場
	AX42	QX42	合があります。
	AY10/AY13	QY10/QY10×2	使用するユニットにより、
出力	AY23	QY22×2	ユニット数の増減や配線
шл	AY41	QY41P	接続方法が変更になる場
	AY42	QY42P	合があります。
	A68AD	Q68ADV または Q68ADI	使用するユニットにより、
	A62DA	Q62DAN	ユニット数の増減や配線
特殊	AJ71UC24	QJ71C24N または QJ71C24N-R2	接続方法およびプログラ
	AD61	QD62	ム等が変更になる場合が
	AD75M1	QD75M1	あります。

弊社にて対応